

ご意見箱

受付期間 **平成27年度**
8月1日～8月31日

「ご意見箱」に寄せられた図書館への意見・提言について回答します。

また、ご意見等は、毎月末日にとりまとめの上、館内において検討後、回答させていただきますので、お急ぎの際や必ず回答が必要な場合は、直接職員にお尋ねください。

絵本の装備について

【ご要望】

絵本の表紙のバーコードラベルの貼り方に工夫ができないか。

【回答】

図書館では、バーコードラベルや請求記号ラベルの大きさや貼り位置、フィルムのかけ方などを標準の「装備仕様」として定めています。

その中でバーコードラベルの貼付位置は「表紙の背を左にして、地から10センチ、背から10センチの範囲内でずらして貼付する」としています。

これは、いろいろな装丁や大きさの本があるため、本によって装備がまちまちになり探しづらくなるのを避けるためという点と、毎日の貸出・返却、蔵書点検（本の棚卸）をする際などにできるだけミスなく、スムーズに作業ができるように、と考えられたものです。絵本においてもこの「装備仕様」を摘要しており、蔵書にするためにはほぼ同じ装備を施しています。

図書館には様々なデザインの本がありますが、表紙のどの部分を重視するかは見る人の主観によって変わってきます。特に表紙全面が絵、イラストや写真のような本においても、貼り位置を検討して その都度変えることは、「装備仕様」の目的から考えて 残念ながら難しいとされます。表紙にはバーコードラベルを貼付していますが、本の中身においては、なんら装備は加えていません。

装備にあたりましては、作者や読者の気持ちに立ち、その本の内容や作品性にかかわるような重要な部分について、なるべく隠さないような配慮をしているところです。しかしながら公共図書館としての管理・運営のためには一定の取り決めが必要となりますので、ご理解いただければ幸いです。

本のカバーの安全面について

【ご意見】

カバーがしてある本の角が鋭く、眼に当たると思うと怖い。

【回答】

図書館の本には、本の「寿命」が長くなることと、少しの汚れが付いたときに上から布等で拭き取れば汚れが除去できるために、ほぼ全ての本に対し全面フィルムコーティングをしています。これらの材料は図書館の図書への装備に当たってこの30年間以上、素材の改良が積み重ねられており、その強度や肌ざわり、持ったときの質感や汚れの付着率、廃棄の際に燃やしたときに有害な物質を発生させないなど、あらゆる分野での試行・研究が重ねられた上で製品化が為されたものです。

装備に当たっては、図書自体の表紙の角から大きくはみ出しているの装備はしてはおりませんので、通常のご利用をしていただければ、利用者の皆様に危害を及ぼす危険性は無いと判断しております。フィルム装備の必要性の趣旨をご理解賜りますよう、お願いいたします。

小学生の利用者カードの申し込みについて

【ご要望】

利用者カードの申込を小学生以上にしてほしい。(保護者の署名を不要としてほしい)

【回 答】

利用券の申込みに当たっては、中学生以下の生徒・児童の申込みに際しては、保護者の「署名」が必要と「図書館利用規則」に定めています。

図書館に同伴で来館されなくても、「申込書」にちゃんと保護者の署名があれば「利用者カード」は作成できますので、ご理解のほどよろしく願いいたします。

これは、小学生や中学生が、健康保険証や運転免許証など単独で持ち歩く個人の証明書を提示することが難しいことからの配慮ですので、ご了承いただきますようお願いいたします。

サービス向上に努めてまいりますので、今後も
ご支援・ご協力のほど、お願いいたします。